

# Web of Things Japanese CGの紹介 および本イベントの趣旨

WoT-JP CG 共同議長 水嶌 友昭

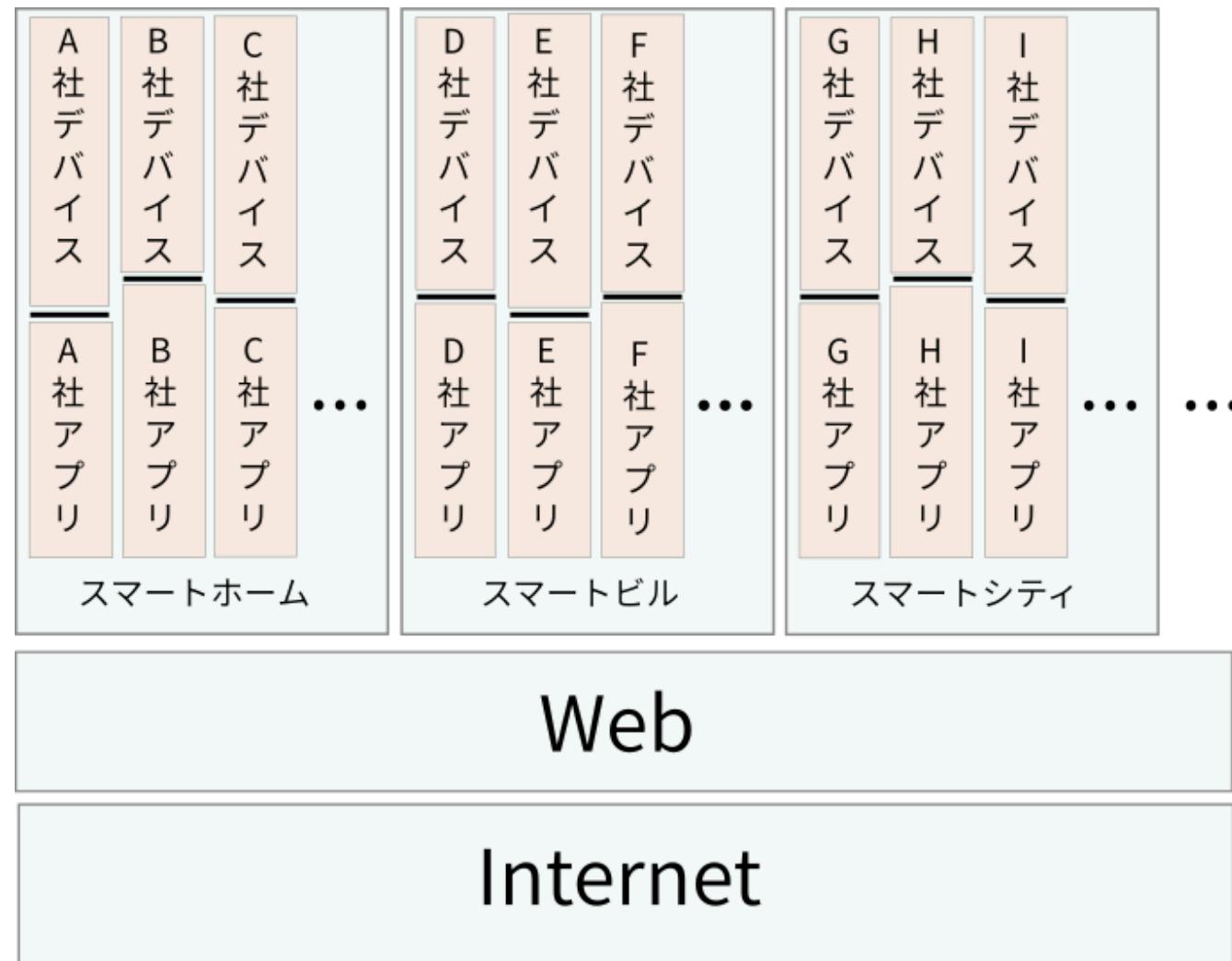
2021.02.27

# IoTの多様性

- IoTはさまざまところで利用されている
  - スマートホーム
  - ウェラブル
  - ヘルスケア
  - スマートシティ
  - ファクトリー

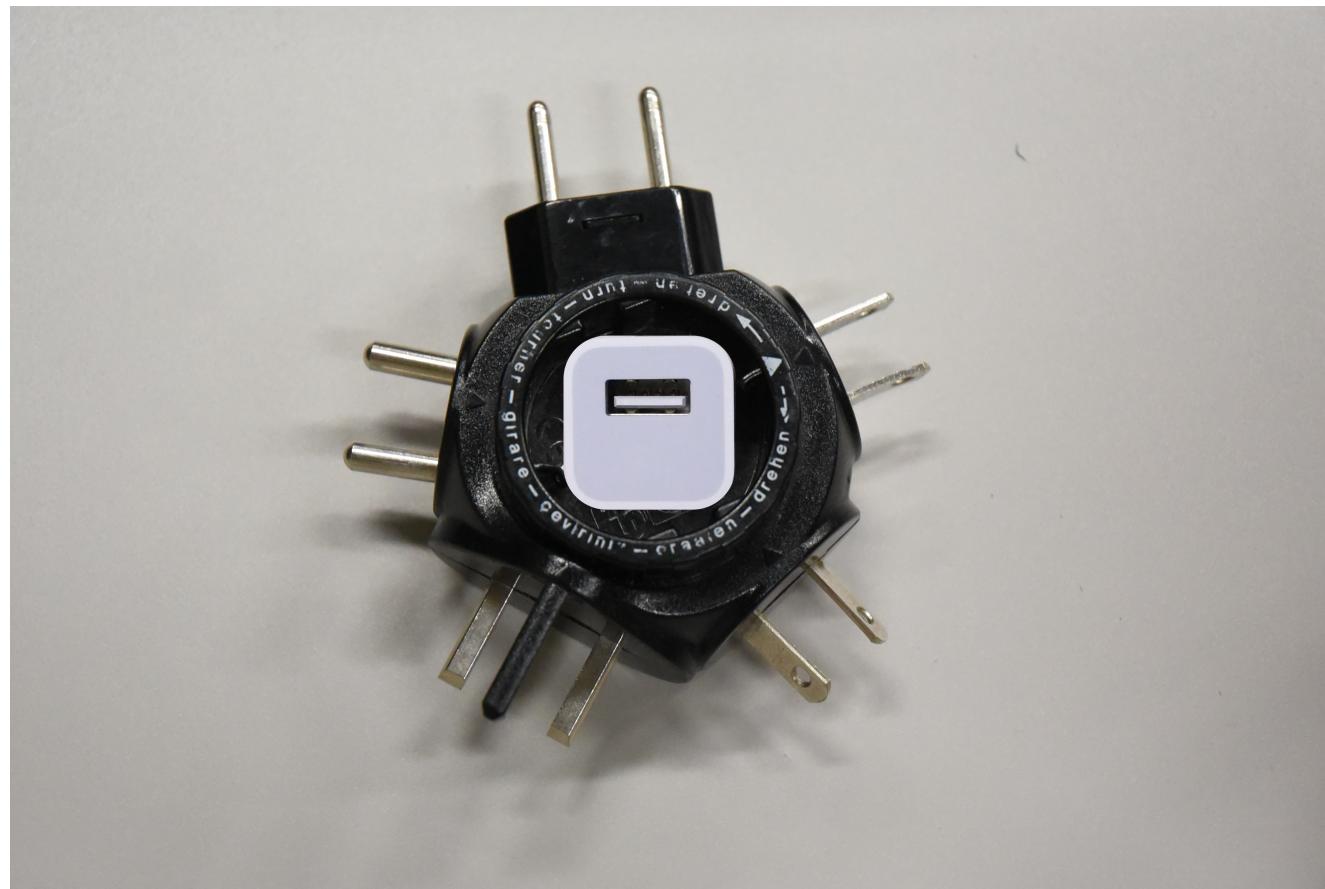
# IoTの断片化(サイロ化)問題

- IoTで利用されているプロトコルやデータモデル等にはさまざまなものが存在
  - 相互接続が難しい => 断片化(サイロ化)



# WoTの登場と期待

- WoT (Web of Things)
  - W3C (World Wide Web Consortium) が取り組むWeb技術
  - Web技術により、様々なIoTシステムが連携
  - IoTの断片化(サイロ化)を克服



# WoTの実装例

- 製品レベル
  - Siemens
  - 富士通
- オープンソースプロジェクト
  - WebThings
  - node-wot
  - Node Genetator for Node-RED

=> 現在、W3C WoT WGで第二世代のWoTの仕様策定中

# WoT-JP CGの設立

W3C内にWeb of Things Japanese Community Group (WoT-JP CG)を設立

- 目的: WoT技術の普及促進
  - 日本語による活発な議論形成
  - WoTの利活用事例やシステムの実装事例収集
  - WoT技術標準化議論へのフィードバック
- 参加方法: [WoT-JP CGページ](#)から簡単に参加登録
  - 参加費は無料
  - 個人単位で参加可能
  - コミュニケーション手段として日本語を使用
- 参加対象者
  - IoTに取り組みたいが敷居が高いと感じている方
  - 既にIoTを扱っているが、もっと簡単な方法がないか模索している方
  - IoTやその応用に関するアイデアを持っている方

# 当面の活動内容

日本におけるWoTコミュニティの醸成

- IoT動向等に関する、参加者相互の情報交換、意見交換の場の設置
- WoT技術に関する勉強会、ハッカソン、アイディアソン等のイベント開催
- WoT WG/IGへのフィードバック